

後援会員のひろば

今月新たに2名の方が
会員になりました。



レジ袋有料化に思う

半田市はレジ袋有料化を来年4月から実施したいと提案されました。日本では年間305億枚が使用され約60万klの石油が消費されていると言われていたのですが今や大小を問わずほとんどの小売店が使っています。温暖化に関する国民の関心は約9割が持っているといわれ、それに便乗しているといえませんが。

大半がゴミとして燃やされているレジ袋はマイバック使用に変えていくべきでしょう、それには消費者よりも小売店や産業界の率先した取り組みが必要です。

郊外へ自動車ですでに大型スーパーや自動販売機の終日稼働、大型ビルの空調、星も見えない町の明かりなどの対策こそ急がれるべきではないでしょうか。

半田市の財政赤字と大型開発に一言

県下でトップの赤字を抱える半田市はJRの高架とそれに伴う区画整理(280億)、新庁舎の建設、ゴミ広域化処理施設(228億)、七本木池公園整備事業(30億)、など多くの大型事業計画が進んでいます。

さらに6月18日の議会全員協議会に新美南吉記念館の拡張基本構想が報告されました。事業費は5億円。

このような大型事業を市民は本当に納得しているのでしょうか？、説明は十分なのでしょうか。教育や福祉の充実、通学路の整備、子供の安全対策や遊び場の整備などに目を向けて欲しいと願うのは私だけでしょうか。

もっと市民の声を聞く機会を持って市政に反映して欲しいものです。

8月27日(水) 午後1時30分

戦争と平和を話し合う会 開催

1945年7月24日、中島飛行場を目標に米軍がB29爆撃機78機で攻撃した。当時を知る人が少なくなる中、体験談をまじえ、平和の尊さを話し合いたいと思い計画しました。

当時の資料の展示や映像も計画しています。ぜひ、ご参加ください。

宮池会館 和室

成岩後援会 主催

地球温暖化の抑止は、一刻の猶予も許されない！

日本共産党は温暖化抑止の政策を発表した。6/25

地球が悲鳴を上げている

世界各地で干ばつや豪雨、海水温度の上昇や台風などの巨大化、氷河の融解などの現象が起こっています。

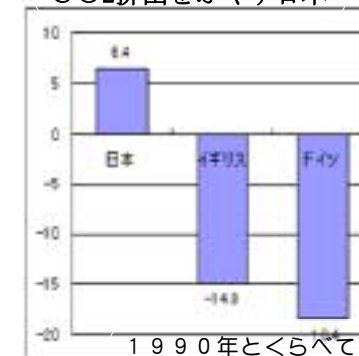
日本でも九州の稲が高温で被害、ミカンの生育不良、サンゴの死滅、大型クラゲの異常発生など生活にも影響が出ています。

日本の取り組みは遅れている。

京都議定書の温室効果ガス削減の約束が今年から始まりましたが右図のようにヨーロッパに比べ遅れています。洞爺湖サミットでも中期目標を決めることが出来ませんでした。

その主な原因は下図のように電力や鉄鋼などの産業界が排出の大半を占めているのに、産業界まかせて具体策を政府が示せないことにあります。

CO2排出をふやす日本



化石燃料から自然エネルギーへの転換を

世界は太陽光、水力、風力、地熱などの自然エネルギーに目を向けていますが、日本は高騰する石油に依存し安全も処理も不完全な原子力発電に固執しています。

大量生産・大量消費・大量廃棄からの脱却

大企業の儲け第一主義から生まれたこのような風潮から国民が考え方を切り替えることです。

そして、排出量に応じた環境税を導入し産業界がその責任を果たすべきです。

IPCCは国連環境計画と世界気象機関が共催する国際機関として一九八八年に設立されました

パソコン学習会

定期学習日 毎週金曜日
午前10～12時
第2.4水曜日 1.30～4時

- 初心者にはワードやエクセルを勉強しましょう 資料をお渡しします。
- ホームページの作成やインターネットの活用、映像、写真、WEVカメラ、ファイルの交換など一緒に勉強していきましょう。

連絡先 後援会事務局 24-0742 平田まで (予約してください)